

神楽の魅力 ～広島県・島根県の神楽の特徴～



1 芸北神楽

広島県の神楽を全国へアピールしてきた神楽です。江戸時代の終わりごろに伝わった島根県石見地方の神楽が、芸北地方で独特の神楽として展開したもので、広島県の神楽としては最も新しいものです。新舞と旧舞を取り入れて活発な活動を展開しています。華やかな衣裳や大きな面による演出が特徴です。



2 安芸十二神祇

広島市、廿日市市、大竹市など瀬戸内海沿岸部で行われている神楽で、毎年秋祭りの前夜祭に十二の舞を奉納することから十二神祇と呼ばれています。安芸十二神祇は、芸北地域にあった古い神楽が、江戸時代の終わりごろから明治にかけてこの地域に伝えられ爆発的に広まったもので、将軍舞や荒平舞など全国でも珍しい貴重な神楽を今に伝えています。



3 芸予諸島の神楽

瀬戸内海の島々とその沿岸部で密に行われている神楽です。しまなみ海道周辺から西へ、呉市にまで広がり分布しています。知名度は低いですが、広島県の無形民俗文化財に指定されるなど学術的に高く評価されている神楽もあります。



4 比婆荒神神楽

旧比婆郡内とその周辺の一部地域で行われています。岡山県の備中神楽の影響を受けていますが、非常に古い伝統を残す広島県独自の神楽です。国の重要無形民俗文化財の指定を受けており、神がかりの古式を伝えていることで研究者の間によく知られ、全国的に大変有名になった神楽です。



5 備後神楽

比婆荒神神楽の地域を除く備後地方と安芸の一部にまたがる広い地域で行われています。五行祭といわれる歌や語りを楽しむ神楽や、古い形の能舞を多く残しています。古くは修験者の流れを汲む女性の神子と男性の法者の太夫が組になって行っていました。



6 石見神楽

石見神楽は、島根県西部に古くから伝わる伝統芸能です。2019年5月には、石見神楽産業等を含めたストーリー「神々や鬼たちが躍動する神話の世界～石見地域で伝承される神楽～」として日本遺産に認定されました。現在、石見地域には約140の神楽団体が活動しており、その勇壮で躍動感あふれる舞は、人の心を惹きつけて離しません。

“神楽”の起源

神楽の起源は、一説によると『古事記』や『日本書紀』などに書かれている「天岩戸伝説」にまで遡るとされています。天照大神が天岩戸に隠れたとき、天岩戸前で天鈿女命が神懸かりをして舞ったものが神楽のはじまりであると言われています。

広島県と島根県西部の石見地域には、あわせて約440の神楽団および神楽社中があるとされていますが、それぞれの舞いやお囃子の特徴を比べながら鑑賞していただくことで、神楽の奥深さや魅力を感じていただけるのではないかと思います。



※参考文献：三村 泰臣「広島県の神楽探訪」南々社

Go! Go Carp

エールエールA館はカーブを応援しています。

P エールエールA館駐車場

3時間を超える場合は、何時間駐車しても

1日最大1,300円

※但し、土日祝日のハイルーブ車(1.55m超)を除く。

《通常》 **30分210円** [エールエールA館駐車場は朝6時から夜11時まで]

特典

福屋広島駅前店及びエールエールA館専門店街(B2F)1店舗で2,000円以上お買い上げの方に

1時間分のサービス券を差し上げます。

エールエールポイントカード会員

エールエールA館専門店街(B2F)で1店舗5,000円以上お買い上げの方に

2時間分のサービス券を差し上げます。

JR広島駅南口 エールエールA館 福屋広島駅前店 エールエールA館専門店街

〒732-0822 広島市南区松原町9-1 エールエールA館 TEL082-262-9244

JR広島駅・広島電鉄広島駅・広島駅バス停から徒歩1分、広島インター・広島港から車で20分

エールエールA館 <https://yaleale.jp>

イベント広場 <http://www.hiro-chika.com>

地元にも、新しいつながりを。

FUJI

株式会社フジ

〈本社所在地〉〒732-0814 広島県広島市南区段原南1-3-52